

愛知県社会保険労務士会知多支部

令和2年度 第3回幹事会 議事録

日 時 令和2年11月30日(月) 15時00分から16時30分

場 所 アイプラザ半田(第1会議室)

出席者 幹事28人中 13名出席 委任状23名

定刻 議長 支部長 伊藤政則 は議長席に着き挨拶ののち開会を宣した。田中副支部長より出席者数の報告があり、定足数に達している旨の報告があった。議長は議事録署名者を秋野恭子 幹事、川合利一 幹事の両名を指名し承諾を得たのち議事に入った。また、幹事会は、政府より出されている感染症予防のガイドラインに基づき、出席者の手指消毒の実施、換気等を実施したうえで開催された。

議事録作成者 磯村信悟 幹事

議事の経過と結果

1. 報告事項(伊藤支部長)

(1) 支部予算の執行状況と今後の予測

- ①予算の未執行が多い場合、「愛知県社会保険労務士会支部会計処理要領」規定より「交付金収入 $\leq$ 当期支出合計」の場合は本会への返還金は発生しないが、「交付金収入 $>$ 当期支出合計」の場合、差額を本会へ返金する必要があると説明があった。
- ②知多支部の予算執行予測と中間収支に基づき試算を実施した結果、30万円程度の返還金が発生する可能性があることが石川会計幹事より報告された。支部長より意見を求められた川合幹事より、研修が実施できないのであれば配布図書を追加するなどして予算を有効活用してはどうかとの意見が出された。

(2) 第4回本会理事会(令和2年11月18日開催)の報告

- ①令和3年度予算編成方針について、「支部交付金の残預金がある場合、本会には残預金額を報告し残預金を支部に留め置き、令和3年度の交付金から残預金を差し引いた額を交付する」ことを検討すると説明があったと報告があった。
 - ②令和3年度事業計画案(会長方針)について説明があった。
 - ③WEB会議実施に関わる諸規定の整備について説明があった。WEB会議用のZOOMライセンスについて、本会が一括購入し支部へ貸出を行うとともに、必要機材を配布する予定があると説明があった。
- (3) 本会企画部主催の「事業説明会」(事業報告会)について、時期は未定であるが、コロナ禍のため、オンライン形式で実施する予定である旨説明があった。

2. 部会報告と審議事項

(1) 研修部会の報告

- ①井上幹事より令和3年1月25日(月)開催予定の第2回支部研修会は中止と説明があった。
- ②配布図書は「労働基準法解釈総覧(改訂16版)」で、令和3年2月発刊予定とのことで、配布対象は令和3年2月現在登録の会員である旨説明があった。
- ③新美副支部長、秋野幹事より、今後の研修会の開催方法についてコロナ禍においてはネット配信を活用する必要があるため検討をしていく旨説明があった。

(2) 総務部会の報告

- ①支部だより(令和3年1月1日発行)第76号について、三署所長に挨拶文は依頼済みとのこと。無料相談会が中止であったため、掲載する表紙の写真は研修会の写真、記事については「コロナ禍における研修会の開催」について井上幹事が担当し、「コ

「コロナ禍における社労士試験監督体験記」を磯村幹事が担当する旨報告があった。

(3) 広報部会の報告

①秋野幹事より、支部ホームページの充実を図っていけるよう活動を検討する旨報告があった。

(4) 支部運営における本会への要望について

①令和2年12月2日(水)開催の支部長会で議題となっているため支部からの意見を出してほしいとの要望が伊藤支部長よりあった。

・令和3年度事業計画案(会長方針)、予算編成方針についての要望

・令和2年度の残預金の使途についての要望

(5) 第4回支部幹事会は、令和3年1月18日(月)に開催の予定。

以上議事は全部終了したので議長並びに議事録署名者は下記に署名押印する。

令和2年11月30日

議長 支部長 伊藤 政則 

署名者 幹事 川合 利一 

署名者 幹事 秋野 恭子 